



町長エッセイ



実りの秋を迎えると、公民館を中心にサークル活動の文化、芸術の発表会が小川町内の各地で催されます。

仲間づくりや、作品づくり等、目的は様々ですが、たくさんの方のサークルが活動しています。それらの一端に触れてきました。

11月3日、56回の歴史を重ねた「おがわ文化会」の会員による百人展が埼玉伝統工芸会館で商工祭と同時に開催されていました。書・日本画・俳句・短歌・てん刻・絵手紙等で日ごろの研鑽の成果を見せてもらいました。

8日には、八和田公民館で小学生の作品展、サークル展、陶芸作品のチャリティバザーが行われていて、また大河公

民館では「ふるさとまつり」があり、展示の部・発表の部・バザー等で賑わっていました。

15日は東小川自治会館での文化祭でした。ワークショップのトールペイント、秋空の下でとん汁やみそおでんが振舞われ、親子で楽しむ様子が見られました。同日は竹沢公民館まつりでもあり、作品展示、舞台発表、お茶席、バザー、お楽しみ抽選会等で盛り上がっていました。

どちらの会場でも、目的を持ち、いきいきと地域の人々とともに活動することが地域の絆を作っているのだと感じました。